日本核酸医薬学会レギュラトリーサイエンス部会

サテライトシンポジウム2018

核酸医薬開発の現状と課題 -原料供給・製造・品質担保の観点から-

【日 時】 2018年12月11日（火）13:00-17:30（12:00開場）

【場 所】 千里ライフサイエンスセンター（大阪）

　　　　　山村雄一記念ライフホール

 http://www.senrilc.co.jp/access/index.html

【定 員】 300人（先着順）, 参加費無料

【主 催】 日本核酸医薬学会レギュラトリーサイエンス部会

【登 録】 参加申し込みURL：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/addc371d593105>

 当日は登録完了メールを印刷してご持参頂き、受付にご提出下さい。

プログラム

【はじめに】13:00 - 13:05　小比賀 聡（大阪大学）

【来賓挨拶】13:05 - 13:10　新階 央（経済産業省）

【 講演1 】13:10 - 13:35　井上 貴雄（国立医薬品食品衛生研究所）

　　　　　　　｢核酸医薬品の規制整備の現状と課題｣

【 講演2 】13:35 - 14:00　伊藤 浩介（医薬品医療機器総合機構）

　　　　　　　｢核酸医薬品の開発における品質担保｣

【 講演3 】14:00 - 14:25　関口 光明（塩野義製薬）

　　　　　　　｢架橋型核酸AmNAアミダイトの効率的合成法の開発｣

【 講演4 】14:25 - 14:50　竹宮 明広（田辺三菱製薬）

　　　　　　　｢架橋型核酸GuNAモノマーの新規効率的合成法の開発｣

（休憩） 14:50 - 15:05

【 講演5 】15:05 - 15:30　片岡 正典（神戸大学）

　　　　　　　｢Blockmerで拓くオリゴヌクレオチド原薬の製造技術｣

【 講演6 】15:30 - 15:55　南海 浩一（ジーンデザイン）

　　　　　　　｢オリゴ核酸の大量製造プラットフォームと分析事例の紹介｣

【 講演7 】15:55 - 16:20　三木 崇（住友化学）

　　　　　　　｢住友化学の核酸医薬製造｣

（パネル準備） 16:20 - 16:30

【パネルディスカッション】16:30 - 17:15（最長17:30まで）

　　モデレーター：小比賀 聡

　 パネリスト：井上隆弘（日本医療研究開発機構）、井上貴雄、伊藤浩介、

　　　　　　　　　関口光明、竹宮明広、片岡正典、南海浩一、三木崇

【問い合わせ先】

大阪大学大学院薬学研究科生物有機化学分野内 小比賀教授室

事務局 亀岡 千寿子

E-mail：kameoka@phs.osaka-u.ac.jp

TEL：06-6879-8200